



# 「志」大野中だより

令和8年4月20日(月)

文責:校長 瀬口 勇治



第80代生徒会スローガン

『共に挑み、共に進む』

4月15日(水)は、対面式・生徒会オリエンテーションの後、晴天であれば、歓迎遠足の予定でしたが、残念ながら雨天となり遠足は中止となりました。しかし、異学年レクリエーションが行われ、新1年生と上級生とで楽しい時間を過ごすことができました。生徒会のリーダーたちの指示のもと、2年生、3年生が積極的に自分たちで考えながら行動しようとする姿が見られ、新1年生に少しでも早く中学校に慣れてほしいという上級生の頑張りを感じられました。

また、17日(金)は、生徒総会が行われました。今年度の生徒会活動を生徒全員で理解し、生徒会執行部からの提案を全校生徒で協議しながら、1年間の取組の確認を行うことができました。「仲間と一緒に挑戦すること」「仲間と一緒に成長する(前へ進む)こと」の思いを込めて作られたスローガンの達成に向けて、大野中学校の生徒全員で協力して高め合ってくれることを期待させる一日でした。



対面式



異学年レクリエーション



生徒総会

## 4月19日(日)第35回いこいの森ロードレース、第30回大野城市立中学校対抗駅伝競走大会

昨日の日曜日、第30回大野城市立中学校対抗駅伝競走大会が開催され、本校の陸上競技部が出場しました。そして、選手宣誓を大野中学校陸上競技部の代表2名が行い、素晴らしい宣誓が新緑生えるいこいの森に響き渡りました。また、午前中には第35回いこいの森ロードレースも行われ、多くの小・中学生や市民ランナーが、それぞれの目標に向かって力いっぱい走る姿が見られました。仲間の思いを背負って襷をつなぐ駅伝、そして自分自身の限界に挑むロードレースのいずれにおいても、生徒たちの真剣な表情や最後まであきらめない姿は大変素晴らしく、見る人にたくさんの元気を与えてくれました。



開会式では、元NHKアナウンサーであり、大野城市総合体育館名誉館長の山本浩様が、「対話」という言葉をテーマにごあいさつをされました。「対話をしてください」という言葉から始まり、「自分との対話」と「周りの人との対話」を大切にしてほしいと語られました。「自分との対話」とは、走る前や走っている最中の自分の身体の状態と向き合いながら走ることの大切さであり、また、レース後には一緒に走った仲間や家族と、その日の走りをもとに言葉を交わすこと、すなわち「周りの人との対話」の大切さについても述べられました。

さらに、そのような対話の中から生まれた気づきや言葉を、これからの生活の中で大切にしてほしいとお話もありました。短いごあいさつではありましたが、大変心に残る、示唆に富んだ内容でした。

### 今後の行事予定

日程	学校行事	日程	学校行事
4月22日(水)	小中合同あいさつ運動	4月28日(火)	3年生全国学テ(英語 話すこと)
4月23日(木)	3年生全国学テ、部活動発足会	5月1日(金)	体育祭結団式、第1回学校運営協議会
4月24日(金)	授業参観、P総会、部活動保護者会	5月16日(土)	第80回 体育祭